

## [008]附属図書館研究開発室の概要 : 2003~2004(第8年次)

<https://doi.org/10.15017/16790>

---

出版情報 : 九州大学附属図書館研究開発室年報. 2003-2004, pp. 1-31, 2004-10-01. 九州大学附属図書館  
バージョン :  
権利関係 :





# 平成16年度における研究開発事項

	事 項	<b>研究開発の総括</b>
	概 要	大学における学術情報の収集、加工、蓄積、提供及びその他図書館が行う学習・教育・研究支援活動の改善に関する事項のうち、九州大学附属図書館研究開発室において行う課題を指定し総括する。
	室 長	今西裕一郎（附属図書館長、理事・副学長）
	期 間	平成16年4月1日～平成17年3月31日
	担当窓口	菊池重良（情報管理課長補佐）
1	事 項	<b>図書館の将来計画に関する調査研究</b>
	概 要	九州大学附属図書館としての将来計画、特に、元岡地区への統合移転、国立大学法人化後の図書館経営のあり方等、図書館の将来計画について調査研究する。
	室 員	荒木啓二郎（附属図書館副館長、システム情報科学研究院教授）
	期 間	平成16年4月1日～平成17年3月31日
	担当窓口	濱崎修一（情報管理課長）
2	事 項	<b>統合移転後の新図書館計画に関する調査研究</b>
	概 要	元岡地区新キャンパスに計画する新図書館について、建築及び設備の面から、理想的な大学図書館を建設するための調査研究を行う。
	室 員	堀 賀貴（人間環境学研究院教授） 平井康之（芸術工学研究院助教授）
	期 間	平成16年4月1日～平成17年3月31日
	担当窓口	菊池重良（情報管理課長補佐） 昌子喜信（情報管理課企画掛長）
3	事 項	<b>電子図書館システムの研究開発</b>
	概 要	電子図書館システムのための基礎技術及び実用化に関する調査研究を行う。特に、RFID タグを利用した図書館の自動化に関する研究、e-Learning システムの環境整備に関する研究、各種の検索システムに関する研究等に関して、要素技術からその適用システムに至る研究開発を推進する。
	室 員	村上和彰（情報基盤センター長、システム情報科学研究院教授） 池田大輔（研究開発室助教授） 南 俊朗（研究開発室特別研究員 九州情報大学教授）
	期 間	平成16年4月1日～平成17年3月31日
	担当窓口	今林安雄（情報システム課電子情報掛長） 瓜生照久（情報基盤センター電子図書館掛長）
4	事 項	<b>RFID タグによる図書館運用に関する調査研究</b>
	概 要	図書館業務の自動化・省力化等を推進する手段の一つとして、RFID タグを利用した図書館システムの実用化に関する調査研究を行う。
	室 員	藤崎清孝（システム情報科学研究院助教授）
	期 間	平成16年4月1日～平成17年3月31日
	担当窓口	松永由紀（情報サービス課情報サービス第一掛長）
5	事 項	<b>レファレンス事例検索システムに関する調査研究</b>
	概 要	附属図書館におけるレファレンス業務支援のために、過去の事例を蓄積し、サービス提供に役立つためのレファレンス事例検索システムの構築に関する調査研究を行う。九州地区内の大学図書館との連携及び国立国会図書館が推進するレファレンス共同データベース実験事業との連携をも考慮しつつ、今後の電子図書館システムの構成要素のひとつとしてのシステム化を推進する。
	室 員	竹田正幸（システム情報科学研究院教授）
	期 間	平成16年4月1日～平成17年3月31日
	担当窓口	堀之口廣教（情報サービス課参考調査掛長）

6	事項	貴重資料の画像及び書誌データベース作成に関する調査研究
	概要	本学が所蔵する貴重資料等の画像データベース及び書誌データベース作成に当たっての対象資料の選定、データ作成方法、検索システム、表示方法等についての調査研究を行う。
	室員	今西裕一郎（附属図書館長、理事・副学長）
	期間	平成16年4月1日～平成17年3月31日
	担当窓口	深川光郎（情報サービス課図書館専門員）
7	事項	貴重古医書のデータベース化及び医史的、書誌学的な調査研究
	概要	保存図書館に所蔵される医学部蔵書の内、16-19世紀の古医書について、書誌データベース及び画像データベースの作成並びに公開方法についての調査研究を行うとともに、コレクションとしての医史的及び書誌学的な調査研究を行う。
	室員	Wolfgang Michel（言語文化研究院教授）
	期間	成16年4月1日～平成17年3月31日
	担当窓口	井上久宏（医学分館図書館専門員）
8	事項	古書・文書データベース構築に関する調査研究
	概要	古書・文書整理検討委員会報告書（平成9年2月）の提言を受け、附属図書館及び各部局で所蔵される古書、古文書等の目録データベース及び画像データベースの作成について調査研究を行う。
	室員	吉田昌彦（比較社会文化研究院教授） 宮崎克則（総合研究博物館助教授）
	期間	平成16年4月1日～平成17年3月31日
	担当窓口	深川光郎（情報サービス課図書館専門員） 保田秀人（六本松分館受入掛長）
9	事項	アジア研究コレクションの構築及び同コレクション・データベースの構築に関する調査研究
	概要	アジア重視を掲げる本学において展開されるアジアを対象とする様々な教育・研究のプログラムが共有すべき基盤として、アジア研究に関する基礎的コレクションの構築及びアジア研究コレクション・データベースの構築に関する調査研究を行う。加えて、附属図書館が行う各種の広報活動の国際化についての調査研究を行う。
	室員	Andrew Cobbing（留学生センター教授）
	期間	平成16年4月1日～平成17年3月31日
	担当窓口	昌子喜信（情報管理課企画掛長）
10	事項	海外の大学図書館との図書館間交流の推進に関する調査研究
	概要	海外、特にアジア諸国の大学図書館との図書館間交流の推進についての調査研究を行う。
	室員	松原孝俊（韓国研究センター教授）
	期間	平成16年4月1日～平成17年3月31日
	担当窓口	菊池重良（情報管理課長補佐）
11	事項	図書館職員の専門性育成並びにサブジェクト・ライブラリアン制度に関する調査研究
	概要	図書館職員の専門性について明らかにし、その育成方法について調査研究するとともに、本学におけるサブジェクト・ライブラリアン制度のあるべき姿について調査研究を行う。
	室員	竹村則行（人文科学研究院教授） 西村重雄（法学研究院教授）
	期間	平成16年4月1日～平成17年3月31日
	担当窓口	松本孝文（情報システム課図書館専門員） 田中由紀子（情報システム課データベース掛長）